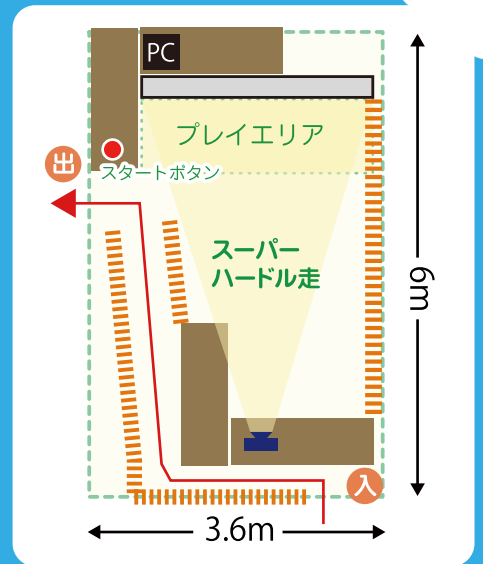


スピード ハードル走

てしがいず



まぐUL 「スーパーハードル走」

使用機材／プロジェクター1台、PC1台、スピーカー1台、

スクリーン(H2.2m×W3m)1台 消費電力／560w

体験時間／1回1分 または 30秒～3分 開催条件／暗い場所

ハードル走がテーマの作品

お客さんは映像の前に立って、次々とやってくるいろんなハードルをジャンプして飛び越えます。時には、寝てるおじさんやおばさんの上をジャンプしないといけないのですが、当たるとめっちゃくちゃ怒られますw 3回当たるとゲームオーバーになるので、当たらずに最後にあるゴールを目指します。また時間制限に切り替えることも出来るので、強制的に1分でゴールするという展開も可能です。デジタルスポーツミュージアムの中ではオススメ作品の一つです。また影を利用する作品なので、明るい場所だと動作が難しいため、少し暗い場所というのが開催条件となります。

またバーチャルゲームワールドと同じシステムとなるので、作品を切り替えて展開することも可能です。

